

副腎ホルモン産生異常に関する研究 3 普及と啓発

研究代表者 長谷川 奉延 慶應義塾大学医学部小児科学教室教授

研究要旨

副腎ホルモン産生異常に関する国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を行った。

A. 研究目的

副腎ホルモン産生異常に関する、国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を目的とする。

B. 研究方法

研究代表者が市民公開講座を開催した。ホームページの改訂に着手した。

（倫理面への配慮）

慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認に基づいて行った（承認番号 20170131）。

C. 研究結果

2020年12月20日（日）に副腎ホルモン産生異常に関する調査研究班第9回市民公開講をwebで開催した（資料14）。参加者は50名強であった。さらにホームページの改訂を行っている。

D. 考察

市民公開講座により、国民・患者・一般医師に副腎ホルモン産生異常に関する普及と啓発を行うことができた。ホームページの改訂については次年度の課題である。

E. 結論

副腎ホルモン産生異常に関する国民・患者・一般医師を対象とした普及と啓発を行った。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

（予定を含む。）

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし